

# Shun Oi

指揮

大井 駿

第1回 次世代指揮者コンクール 優勝

## Debussy

Claude Achille Debussy / Prélude à "L'après-midi d'un faune"

ドビュッシー 牧神の午後への前奏曲

## Beethoven

Ludwig van Beethoven / Symphony no.4 B-Dur op.60

ベートーヴェン 交響曲第4番 変ロ長調 作品60

## Rachmaninov

Sergei Vasil'evich Rachmaninov / Symphony no.2 E-moll op.27

ラフマニノフ 交響曲第2番 ホ短調 作品27

© Great The Kabukicho

伊達管弦楽団 第18回定期演奏会

サンパール荒川(荒川区民会館) 大ホール  
東京都荒川区荒川1-1-1(都電荒川線「荒川区役所前」駅下車徒歩2分)

2023年4月8日(土) 13時30分開場/14時開演 ※オープニングトークあり

全席自由 1,000円

【プレイガイド】FamilyMart 【オンラインチケット】e+ イープラス <http://eplus.jp> (伊達管弦楽団で検索)

主催:伊達管弦楽団 後援:東京宮城県人会連合会

【問い合わせ】[date-kan@hotmail.co.jp](mailto:date-kan@hotmail.co.jp) ※当日券の販売もごさいます。 ※未就学児のご入場については事前にお問い合わせ先までご相談ください。

 伊達管弦楽団 [www.datekan.info](http://www.datekan.info)

# 新しい地平を拓く<sup>ひら</sup>

2020年2月29日は伊達管弦楽団と大井駿との定期演奏会が開かれる筈の日だった。曲はブラームスの交響曲第三番。しかし感染拡大のため全国で演奏会は次々と中止となり、この演奏会も2日前に中止が決定した。あれから3年が過ぎた。大井はその間、ザルツブルクとミュンヘンの大学を修了し、また国際コンクールでも優勝を勝ち取るなど活躍した。満を持しての再会である。

今回のプログラムは、それぞれの時代の新たな地平を拓く画期的な、そして挑戦的な作品である。ドビュッシーの「牧神」はパリのサロンの活気が昇華した、文学、美術、舞台を横断する新しい芸術表現のかたちであり、作曲技法上でも様々なアイデアが盛り込まれている。また、ベートーヴェンの第四番は古典派交響曲の最高峰の一つと考えられ、時代の稜線をかたちづくる重要な作品である。ここでは古典の技法に則りながらも、作曲家自身の(私生活の充実と相俟って)個人的な、ポジティブな感情が見えて来るのが興味深い。19世紀の「ロマン」の始まりである。そして、ラフマニノフの交響曲第二番は、第一番の失敗を乗り越えて、彼自身の人生を大きく成功へと導ききつかけとなった作品である。

このようなプログラムをマエストロと共演できることは、我々にとって、この上なく幸運な経験である。そしてこの経験は、今の時代にあって、「新しいとは何か」を問い直す稀有な機会でもあるのだ。ぜひ演奏に期待していただきたい。



(上)官能的なニジンスキー振付によるバレエ「牧神の午後」。初演時には「常軌を逸した見世物」と評された。(下左)散歩するベートーヴェン。1820年頃。青や緑のコートに白いタイツがお気に入りだった。ヨーゼフ・ベームによる銀版画。(下右)1オクターブ半届いたというラフマニノフの手。身長は198cmであった。



指揮  
大井 駿 OI Shun

◎ @s\_5100

© Great The Kabukicho

1993年、東京都出身。幼少期を鳥取市で過ごす。

2022年、第1回次世代指揮者コンクール優勝、ならびに細川賞を受賞。パリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、同大学指揮科に加え、ヤマハ音楽奨学支援制度創設以来初となる指揮専攻奨学生として、ザルツブルク・モーツァルテウム大学指揮科修士課程を修了。指揮をブルーノ・ヴァイル、イオン・マリ、ピアノを迫昭嘉、ジャック・ルヴィエ、アンドレアス・グロートホイゼン、古楽をラインハルト・ゲベル、チェンバロとフォルテピアノをクリスティーネ・ショルンスハイム、ミカエル・バルヤンの各氏に師事。これまで指揮者やソリストとして、読売日本交響楽団、広島交響楽団、広島ウインドオーケストラ、モーツァルテウム管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団、パリ警視庁吹奏楽団等のオーケストラと共演するほか、2020年には迎賓館赤坂離宮にて、皇室所蔵の1906年製エラールを用いたりサイタルをおこなう。ピアノ、指揮、古楽のフィールドでの演奏活動にとどまらず、音楽之友社などのメディアにて連載や文筆活動もおこなっており、さまざまな分野を横断する稀有な若手音楽家として注目されている。

## 伊達管弦楽団 DATEKAN

伊達管弦楽団(ダテカン)は、2010年春に東北地方にゆかりのある関東圏のアマチュア演奏家によって設立されたオーケストラです。ゆかりのある仙台にちなんで楽団名に“伊達”の名を冠しました。伊達心をもって音楽を心から楽しみたいという思いが込められています。今後も“伊達”な演奏をより多くの皆様にお届けできるよう活動を続けていきたいと考えておりますので、温かいご支援を頂けると幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

<https://www.datekan.info>

### 団員募集

伊達管弦楽団では複数のパートで団員を募集しています。見学を希望される方はメールにてお問い合わせください。

募集: Vn・Va・Vc・Cb・Tb・Tu・Per  
練習日: 主に土曜日  
連絡先: [date-kan@hotmail.co.jp](mailto:date-kan@hotmail.co.jp)